

保健体育科学習指導案

単元名：ダブルセット・バレーボール

「空間を狙え！ダブルセット・バレーボール」

(全8時間扱い中 第7時)

授業日時 令和3年11月10日(水)第1校時

授業学級 3年E組

授業会場 体育館

授業者

指導者

(1) ねらい

互いに練習に相手になったり仲間に助言したりして、互いに助け合おうとすることができる。

(2) 授業のポイント

- ・場面：得点するために、どのように連携すればよいか考える。
- ・活動：チームの課題解決に向けて、作戦を立てたり練習したりする。

(3) 展開

過程	活動	○授業者の主発問・◇留意点・★教材	時間
導入	【単元の学習問題】得点するために、どのように連携すればよいだろうか。		5
	1. 前時の活動を振り返り、成果と課題を共有する。	○「前時のゲームで、上手くできたことは何ですか。また、チームの課題はどのようなことですか。」 ◇共通する課題については、全体で共有する。 ◇課題解決の見通しをもてるように、作戦を立てる視点と練習方法を提示する。	
	【学習課題】チームの課題解決に向けて、作戦を立てたり練習したりしよう。		
展開	2. チームごとに作戦を立てたり、練習を行ったりする。	◇作戦チームと練習チームに分け、フルコートで練習する場を設ける。 ◇準備行動の体の向きや動き出すタイミング、狙う場所などのポイントを助言する。	10
	3. iPadのゲーム記録を用いながら、リーグ戦を行う。	◇ゲームに参加していない生徒も、味方の動きを見ながら、連携するための声掛けを行うように促す。 ◇自分の動きだけではなく、チーム全体の準備行動に着目して動画を見返すように促す。 ◇ゲーム中に課題が出現した際に、どのように動けばよいか問い掛けをしたり、ゲーム記録をとっている生徒にプレイの評価をするように促したりする。 【評価】互いに練習相手になったり仲間に助言したりして、互いに助け合い教え合おうとしている。 (観察・ワークシート)	25
終末	5. 各チームで振り返りを行うとともに、全体で成果と課題の共有を行う。	◇ゲーム記録を基に、チーム毎に振り返りをする場を設ける。 ◇全体で成果と課題を共有する場を設け、次時の学習の見通しをもてるようにする。	10